

平成 24 年度事業報告及び収支決算について

事 業 報 告

1. 空間造形デザインに関する調査研究に対する助成を 5 件行った。
2. 空間造形デザインに関する国際交流に対する助成を 2 件行った。
3. 空間造形デザイン分野の若手芸術家の在外研修に対する助成を 2 件行った。
4. 第 18 回造形デザイン賞を公募により 11 件（優秀賞 2 件 佳作 9 件）の顕彰を行った。
5. その他事業として 1 件の講演会を行った。

1. 調査研究

(単位:千円)

申請者氏名・所属・専攻分野	研究課題名	助成金額
笠原 一人 カサハラ カスト 京都工芸繊維大学 助授	建築リノベーションにおける文化財評価の研究	1,500
久保 清一 クボ セイイチ 大阪芸術大学大学院 教授	低位利用木材による大空間創出のための 小断面集成材工法開発	1,500
三宅 正浩 ミヤケ マサヒロ 大阪府立大学工業高等専門学校	建物形態に起因する微気候による快適な住環境の研究	1,450
池邊 このみ イケベ コミ 千葉大学大学院 教授	家意識や埋葬に関する意識変化、環境配慮等を踏まえた 都市における暮園のデザインに関する研究	1,455
橋田 規子 ハシダ ノリコ 芝浦工業大学 教授	日本と海外の浴室空間の使い方や楽しみ方の違い およびそれらの成り立ちの研究	1,100
計	5件	7,005

2. 国際交流

申請者氏名・所属機関	課題名	助成金額
吉川 きくみ ヨシカワ キクミ 特定非営利活動法人アートアントアーキテクトフェスタ	建築学生ワークショップ2012 U-30 Under 30 Architects exhibition 2012	1,000
松島 さくら子 マツシマ サクラコ 宇都宮大学 准教授	漆・うるわしの饗宴展 世界の女性作家による漆表現の現在	1,000
計	2件	2,000

3. 在外研修

申請者氏名・専攻分野	研究課題名	助成金額
福本 遼 フクモト リョウ ドルトムント工科大学 大学院	ブ'ラウンフ'ィールド'における環境再生に関する研究	1,800
吉田 博則 ヨシダ ヒロノリ デルフト工科大学 建築学科特別研究院	インタラクティブ'ファブ'リケーション 工作機械が材料を見分ける時代のデ'ザ'イン	1,800
計	2件	3,600

4. ユニオン造形デザイン賞 受賞者

1～2. 優秀賞(50万円) 3～11. 佳作(10万円)

	氏名(ふりがな)	年齢	作品名 / 所属機関	共同製作者
1	イワクラ タクミ 岩倉 巧 24-132	26	【優秀賞】 貝殻の島 牡蠣の廃殻を利用した人工島の計画 フリーランス	
2	オオミネ シュンペイ 大峯 竣平 24-162	21	【優秀賞】 生活域を拡げること、重ねること 金沢美術工芸大学	
3	ゴトウ ユウサク 後藤 祐作 24-014	24	【佳作】 稲作プロムナード 横浜国立大学大学院	
4	イシヅカ ナオト 石塚 直登 24-075	26	【佳作】 擁壁のつながるまち 横浜国立大学大学院	
5	ヤマサキ タケシ 山崎 健志 24-118	25	【佳作】 海に囲まれたまちと大きな中庭 横浜国立大学大学院	
6	イズミ リュウト 泉 竜斗 24-125	24	【佳作】 風景の窓 Window of scenery 佐賀大学大学院	
7	サトウ ヒロキ 佐藤 大基 24-144	24	【佳作】 雨のつながり街 横浜国立大学大学院	
8	フジサワ ナツキ 藤澤 菜月 24-154	23	【佳作】 広がりゆく暮らし 千葉大学大学院	ヨシダ ヒロアキ 吉田 紘明
9	タカシロ サトシ 高城 聡嗣 24-163	25	【佳作】 魔女たちの料理人 九州大学大学院	
10	カタヤマ コウ 片山 豪 24-203	23	【佳作】 浮遊景 筑波大学大学院	
11	ヤマウチ ショウタ 山内 翔太 24-219	23	【佳作】 丘屋根の小学校 神戸大学大学院	

公益財団法人ユニオン造形文化財団

5. その他事業

(1) 妹島 和世 氏 講演会

タイトル：妹島 和世 氏 講演会

開催日：2013/3/21

場 所：ロイヤルホテル

(1) 財務諸表

(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

- ① 貸借対照表
- ② 正味財産増減計算書

(2) 附属明細書

(3) 財産目録

財団法人ユニオン造形文化財団

貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,947,357	4,895,906	-948,549
未収金	1,558,945	1,483,250	75,695
仮払金	70,000	100,000	-30,000
流動資産合計	5,576,302	6,479,156	-902,854
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	200,000,000	200,000,000	0
投資有価証券	201,000,000	201,000,000	0
基本財産合計	401,000,000	401,000,000	0
(2) その他固定資産			
什器備品	6,684,185	6,684,185	0
その他固定資産合計	6,684,185	6,684,185	0
固定資産合計	407,684,185	407,684,185	0
資産合計	413,260,487	414,163,341	-902,854
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	0	0
預り金	0	30,000	-30,000
流動負債合計	0	30,000	-30,000
負債合計	0	30,000	-30,000
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	401,000,000	401,000,000	0
指定正味財産合計	401,000,000	401,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	401,000,000	401,000,000	0
(うち特定財産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	12,260,187	13,133,341	-873,154
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定財産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	413,260,187	414,133,341	-873,154
負債及び正味財産合計	413,260,187	414,163,341	-903,154

正味財産増減計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	4,593,563	5,127,937	-534,374
基本財産受取配当金	1,200,000	800,000	400,000
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	0	0	0
③ 受取寄付金			
受取寄付金	29,000,000	22,500,000	6,500,000
④ 雑収入			
受取利息	5,314	4,933	381
経常収益計	34,798,877	28,432,870	6,366,007
(2) 経常費用			
① 事業費			
助成金支出			
研究助成費	7,005,000	4,500,000	2,505,000
国際交流費	2,000,000	1,000,000	1,000,000
奨学援助費	3,600,000	1,800,000	1,800,000
ユニオン造形デザイン賞	1,700,000	2,030,000	-330,000
助成選考推進費	8,324,529	6,692,802	1,631,727
その他事業費	340,000	1,400,000	-1,060,000
事業費計	22,969,529	17,422,802	5,546,727
② 管理費			
役員報酬	2,400,000	2,400,000	0
給与・手当	900,000	1,800,000	-900,000
業務委託費	3,600,000	3,600,000	0
旅費交通費	1,011,775	215,100	796,675
通信運搬費	153,950	150,080	3,870
印刷製本費	757,260	927,465	-170,205
光熱水道費	37,800	37,800	0
賃借料	630,000	630,000	0
什器備品賃借料	504,000	504,000	0
保険料	20,410	20,410	0
諸謝金	1,506,320	400,000	1,106,320
租税公課	0	1,200	-1,200
会議費	35,620	0	35,620
事務用品費	310,625	65,310	245,315
消耗品費	2,625	-	2,625
図書資料費	15,750	0	15,750
手数料	41,895	74,970	-33,075
諸会費	78,300	80,000	-1,700
雑費	696,172	424,221	271,951
管理費計	12,702,502	11,330,556	1,333,701
経常費用計	35,672,031	28,753,358	6,918,673
当期経常増減額	-873,154	-320,488	-552,666
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
投資有価証券償還損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-873,154	-320,488	-552,666
一般正味財産期首残高	13,133,341	13,453,829	-320,488
一般正味財産期末残高	12,260,187	13,133,341	-873,154
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	401,000,000	401,000,000	0
指定正味財産期末残高	401,000,000	401,000,000	0
III 正味財産期末残高	413,260,187	414,133,341	-873,154

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

当財団の財務諸表は、平成21年度から「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会、以下「平成20年基準」)を採用している。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ① 投資有価証券のうち満期保有目的の債券は償却原価法を採用している。
- ② 投資有価証券のうち市場価格のない株式は移動平均法による原価法を採用している。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産はない。

(3) 固定資産の減価償却の方法

法人税法の規定による定率法によっている。
ただし、貸借対照表の什器備品に記載されているのは美術品のため減価償却の対象外である。

(4) 引当金の計上基準

債権の貸倒による損失に備えるため、①一般債権については貸倒実績率により、②貸倒懸念債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

大規模特例民法法人に該当しないため、キャッシュ・フロー計算書の作成は省略している。
(「公益法人会計基準の運用指針について」平成17年3月23日 公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ、及び、「特例民法法人の指導監督について」平成20年11月11日 公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ)

(6) リース取引の処理方法

リース取引はない。

(7) 消費税等の会計処理

非課税事業者につき税込処理を行っている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	200,000,000	200,000,000 下記※	200,000,000 下記※	200,000,000
投資有価証券	201,000,000	0	0	201,000,000
小計	401,000,000	200,000,000	200,000,000	401,000,000
特定資産				
該当資産なし	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	401,000,000	200,000,000	200,000,000	401,000,000

※ UBS銀行定期預金の満期により、リソナ銀行定期預金に預け替えを行ったことによるものである。

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	200,000,000	200,000,000	0	0
投資有価証券	201,000,000	201,000,000	0	0
小計	401,000,000	401,000,000	0	0
特定資産				
該当資産なし	0	0	0	0
小計	0	0	0	0

5. 担保に供している資産
担保に供している資産はない。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	6,684,185	0	6,684,185
合計	6,684,185	0	6,684,185

(注)什器備品は美術品のため減価償却は行っていない。

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末残高
未収金	1,558,645	0	1,558,645
合計	1,558,645	0	1,558,645

8. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務
保証債務等の偶発債務はない。

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	時価	評価損益
(ユーロ円建クレジット債)			
三菱UFJセキュリティーズINTL クレジットリンク債 満期日 平成28年12月28日、クーポン2%	200,000,000	206,428,000	6,428,000
合計	200,000,000	206,428,000	6,428,000

時価情報は三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社より入手した資料(「有価証券の時価情報に係るご案内」)によった。

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当する補助金等はない。
11. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当事項はない。
12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当する振替額はない。
13. 関連当事者との取引の内容
該当する関連当事者はない。
14. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引
キャッシュ・フロー計算書の作成は省略している。
15. 重要な後発事象
重要な後発事象はない。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	200,000,000	200,000,000 下記※	200,000,000 下記※	200,000,000
	投資有価証券	201,000,000	0	0	201,000,000
	基本財産計	401,000,000	200,000,000	200,000,000	401,000,000
特定資産	該当資産はない	0	0	0	0
	特定資産計	0	0	0	0

※ UBS銀行定期預金の満期により、りそな銀行定期預金に預け替えを行ったことによるものである。

2. 引当金の明細

該当する引当金はない。

財 産 目 録

平成25年3月31日現在

(単位:円)

科 目		場所・物量等	使用目的等	金 額
貸借対照表科目				
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	431,859
	預金	普通預金 三井住友銀行/難波支店	運転資金として	3,460,703
		三菱東京UFJ銀行/心斎橋支店		54,795
	未収金	投資有価証券経過利金 ユーロ円建 クレジットリンク債		1,044,444
		大口定期預金経過利息 りそな銀行/大阪西区支店		514,201
仮払金	源泉所得税過納額		70,000	
流動資産合計				5,576,002
(固定資産) 基本財産	預金	定期預金 りそな銀行/大阪西区支店	公益目的保有財産 であり、運用益を助 成金事業の財源とし て使用している。	200,000,000
	投資有価証券	外国公社債 三菱UFJセキュリティスINTL クレジットリンク債	いずれも公益目的 保有財産であり、運 用益を助成金事業 の財源として使用し ている。	200,000,000
株式 株式会社ユニオン 80,000株		1,000,000		
その他 固定資産	什器備品	美術品 ギマール作	いずれも公益目的 保有財産であり、助 成事業に使用してい る。	787,475
		美術品 アールデコ鉄門		592,710
		美術品 茶器		1,900,000
		美術品 茶道具		520,000
		美術品 絵画		2,884,000
固定資産合計				407,684,185
資産合計				413,260,187
(流動負債)	該当科目なし			0
(固定負債)	該当科目なし			0
負債合計				0
正味財産				413,260,187

開示書類

(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

収支計算書

収支計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
基本財産利息収入	5,036,000	4,593,563	442,437	
基本財産配当金収入	0	1,200,000	-1,200,000	
② 寄付金収入				
寄付金収入	29,000,000	29,000,000	0	
③ 雑収入				
受取利息収入	4,000	5,314	-1,314	
事業活動収入計	34,040,000	34,798,877	-758,877	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
助成金支出				
研究助成費	7,500,000	7,005,000	495,000	
国際交流費	2,000,000	2,000,000	0	
奨学援助費	3,600,000	3,600,000	0	
ユニオン造形デザイン賞	2,000,000	1,700,000	300,000	
その他事業費	300,000	340,000	-40,000	
助成選考推進費	4,850,000	8,324,529	-3,474,529	
事業費支出計	20,250,000	22,969,529	-2,719,529	
② 管理費支出				
役員報酬	2,400,000	2,400,000	0	
給与・手当	2,100,000	900,000	1,200,000	
業務委託費	3,600,000	3,600,000	0	
会議費	20,000	35,620	-15,620	
旅費交通費	600,000	1,011,775	-411,775	
通信運搬費	180,000	153,950	26,050	
消耗品費	10,000	2,625	7,375	
印刷製本費	1,500,000	757,260	742,740	
光熱水道費	38,000	37,800	200	
賃借料	630,000	630,000	0	
保険料	28,000	20,410	7,590	
諸謝金	500,000	1,506,320	-1,006,320	
公租公課	10,000	0	10,000	
雑費	250,000	696,172	-446,172	
事務用品費	60,000	310,625	-250,625	
図書資料費	15,000	15,750	-750	
手数料	50,000	41,895	8,105	
管理諸費	100,000	0	100,000	
諸会費	100,000	78,300	21,700	
什器備品賃借料	504,000	504,000	0	
管理費計	12,695,000	12,702,502	-7,502	
事業活動支出計	32,945,000	35,672,031	-2,727,031	
事業活動収支差額	1,095,000	-873,154	1,968,154	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
基本財産定期預金取崩収入	0	200,000,000	-200,000,000	
基本財産有価証券取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	200,000,000	-200,000,000	
II 投資活動支出				
固定資産購入支出	0	0	0	
基本財産定期預金預入支出	0	200,000,000	-200,000,000	
基本財産有価証券購入支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	200,000,000	-200,000,000	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
II 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	500,000	-----	500,000	
当期収支差額	595,000	-873,154	1,468,154	
前期繰越収支差額	1,903,000	6,449,156	-4,546,156	
次期繰越収支差額	2,498,000	5,576,002	-3,078,002	

収支計算書 に対する 注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、受取手形、未収金、前払金、立替金、仮払金、支払手形、未払金、前受金、預り金、及び仮受金を含めている。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	¥4,895,906	¥3,947,357
未収金	¥1,483,250	¥1,558,645
仮払金	¥100,000	¥70,000
合計	¥6,479,156	¥5,576,002
未払金	¥0	¥0
預り金	¥30,000	¥0
合計	¥30,000	¥0
次期繰越収支差額	¥6,449,156	¥5,576,002

3 予算書と決算書との差異が著しい科目及びその理由

【支出の部】

研究助成費

差異 ¥495,000- 申請者の助成申請金額が限度額に達しなかったため。

ユニオン造形デザイン賞

差異 ¥300,000- 受賞の辞退者及び連絡がつかない受賞者への賞金が支払われていないため。

助成選考推進費

差異 ¥3,474,529- デザイン賞授賞式を、出席者の増加により急遽会場を変更しホテルで執り行ったため。

給与・手当

差異 ¥1,200,000- 事務局長がユニオンの社員になったため。

旅費交通費

差異 ¥411,775- 公益法人移行に伴い大阪東京間の出張が増えたため。

印刷製本費

差異 ¥742,740- 印刷製本の冊数が少なかったため。

諸謝金

差異 ¥1,006,320- 公益法人移行認定に伴い、外部委員の選定及び業務委託を行い、付随する会議回数が増えたため。

雑費

差異 ¥446,172- 協賛した講演会の来場者に飲み物を購入したため。

事務用品費

差異 ¥250,625- 公益法人移行に伴い印鑑を作製したため。